

研究の概要

20 21 年 6 月 30 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	タイムラプスを用いた透明帯のない卵子の成長過程の観察
代表研究者 (所属・氏名)：	IVFなんばクリニック 生殖技術部門 玉田いつみ
研究の目的：	稀に透明帯がない(ZF)卵子が見受けられます。当院では、第一極体やspindleが確認できた卵子には、顕微授精を行い、通常と同様に培養を実施し、胚盤胞培養を試みています。透明帯の有無により胚の成長過程が異なるか確認しました
調査データ該当期間：	20 21 年 1 月 20 日 ~ 20 22 年 1 月 20 日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	ZF卵子の成長過程をタイムラプスインキュベーターを用いて観察し、ZF卵子の発生過程を調べました。
個人情報の取り扱い：	研究に用いる患者個人情報の保護を行います。 研究報告により個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)：	利益相反状態はありません。
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 06-6534-8824 生殖技術部門 玉田いつみ
備考	